

2020年度



学校だより

水無月
6月号
NO.4



令和2（2020）年6月1日発行

〒564-0038 吹田市南清和園 43 番 1 号 TEL6382-6831

待ちに待った学校再開

校長 田淵 久美子

心待ちにしていた再開。スロースタートとなりますが、令和2年度、2020年度の始まりです。3ヶ月・・・長かったですね。みなさんはどのように過ごされたでしょうか。

学校の3ヶ月はというと、少し紹介します。3月から4月初旬（緊急事態宣言まで）は、全教職員では大掃除をしました。学校の引っ越しか!?と思われるほどの大型ごみがたくさん出ました。昭和時代の教具も大事に残されていました。が、今後、絶対使用しないと判断できたので、この機会にすべて処分しました。ホームページにも載せましたが、マスクの実技研修や、昼食づくりを伴った調理実習もしました。3月中旬から下旬にかけて家庭訪問をして、通知表を手渡し、子どもたちの様子をうかがいました。緊急事態宣言後、教育委員会から2割～3割出勤の通知が出た後は、個々の教材研究・教材づくり・課題づくり・動画づくりや3密を避けた打ち合わせをしてきました。その間、児童の預かりや消毒、学校再開に向けての環境づくりに努めました。いろいろ考えさせられる日々でした。

《 新しい生活様式 として 教育活動 》

「新しい生活様式」が、問われていますが、学校においてのそれは「**3密を避ける**」「**マスクの着用**」「**手洗いの徹底**」を継続して、感染及び感染拡大のリスクを可能な限り低減しつつ、教育活動を続け、子どもたちの健やかな学びの場をつくり出していくことだと感じます。

新型コロナウイルス感染症については、現時点で未だ解明されていない点が多く、「**見えない怖さ**」がありますが、十分に注意しながら、前へ進めていけるように、「**チーム吹六**」で一丸となり頑張りましょう。子ども・教職員・保護者・地域の方々、すべてで「**チーム吹六**」です！ 幸せな学校づくりの再開です！

【つながり】 — 今年度、生徒指導だより「**吹六っ子だより**」を不定期発行します。これは吹六小の子どもたちの様子を生徒指導の側面からも伝えていこう！子どもたちや保護者のみなさんとともに考えていこう！という取り組みです。発行担当は子ども支援コーディネーターの教諭です。今回の内容は子どもたちの様子ではなく、個人情報保護のセキュリティーをアップする内容になります。欠席連絡に連絡帳を使わず、連絡カードにする内容です。「**吹六っ子だより**」読んでくださいね。

《 感染症対策のポイントから考えよう 》

感染症対策のポイントは「**感染源を絶つ**」「**感染経路を絶つ**」「**抵抗力を高める**」だそうです。学校生活と照らし合わせて考えましょう。

「感染源を絶つこと」

- ① 発熱や風邪症状がある場合は、自宅での休養をし、無理して登校しないようにしましょう。子ども同様、大人も同じです。無理に出勤しないようにします。
- ② 登校前、出勤前に自宅にて健康観察(検温)をしましょう。
- ③ 登校後に発熱や風邪症状、体調不良を確認した場合(確認した場合は)お迎えをお願いします。

「感染経路を絶つこと」

- ① 手洗いの6つのタイミング(ハンカチも忘れず)

外から教室に入るとき



咳やくしゃみ、鼻をかんだとき



給食(昼食)の前後



掃除の後



トイレの後



共有のものを触ったとき



- ② 咳エチケット マスクは必ず着用しましょう。



何もせずに咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手でおさえる

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやるう



マスクを着用する(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

- ③ 消毒を徹底します。教室やトイレなど、子どもたちが利用する場所のうち、特に手を触れる箇所(ドアのぶ・手すり・スイッチなど)や共用の用具や物品。

「抵抗力を高めること」

- ① 十分な睡眠
- ② 適度な運動
- ③ バランスのとれた食事

